



平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年11月11日

上場会社名 株式会社 鶴見製作所
 コード番号 6351 URL <http://www.tsurumipump.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理部長
 四半期報告書提出予定日 平成27年11月13日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 辻本 治
 (氏名) 下田 剛史
 配当支払開始予定日

TEL 06-6911-2351
 平成27年12月10日

上場取引所 東

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	17,691	△4.1	1,981	0.6	2,168	△12.5	1,419	△8.8
27年3月期第2四半期	18,442	10.3	1,970	26.8	2,478	40.8	1,556	42.5

(注) 包括利益 28年3月期第2四半期 883百万円 (△55.8%) 27年3月期第2四半期 1,999百万円 (9.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	56.71	—
27年3月期第2四半期	62.15	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	60,902		50,040			80.7
27年3月期	62,954		49,657			77.5

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 49,132百万円 27年3月期 48,790百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	10.00	—	20.00	30.00
28年3月期	—	10.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	43,000	2.5	5,000	1.4	5,400	△11.4	3,580	△6.7	142.98

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P. 2「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(1)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

28年3月期2Q	27,829,486 株	27年3月期	27,829,486 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

28年3月期2Q	2,790,659 株	27年3月期	2,790,590 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期2Q	25,038,850 株	27年3月期2Q	25,039,415 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府や日銀による経済・金融政策等を背景に企業収益や雇用情勢の改善が見られ、緩やかな回復基調で推移しましたが、消費税率引き上げ後の個人消費は依然として回復に弱みが見られました。

また、海外経済におきましては米国では好調な企業業績に加え、雇用情勢や個人消費の回復に伴い景気は緩やかな改善傾向にありましたが、欧州諸国の金融不安の長期化や中国をはじめとした新興国経済の減速など、全体として景気の先行きは引き続き不透明な状況で推移しました。

このような状況の中で当社グループは、国内部門では、建設機械市場におきまして、建設工事の停滞感があり、レンタル業者向け工事中ポンプなどの売上高が減少しましたが、近年増加しておりますゲリラ豪雨対策用の中・大型水中ポンプや浸水被害の復旧作業向け汎用水中ポンプについては、需要の高まりにより売上高は増加しました。

設備機器市場におきましては、官公庁や工場向けの製造業の設備投資が増加傾向にあり、設備用水中ポンプの売上高は堅調に推移しました。

海外部門では、北米市場におきましては、鉱山市場及びビル設備市場の売上高は順調に推移しましたが、レンタル市場及び建設市場において一部地域で干ばつの影響を受け、需要が低迷しました。アジア市場におきましては、新興国の通貨安の影響等により購買力が低下した結果、需要が足踏み状態となりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は17,691百万円と前年同四半期連結累計期間と比べ750百万円（4.1%）の減収、営業利益は1,981百万円と前年同四半期連結累計期間と比べ11百万円（0.6%）の増益、また、為替等の影響により経常利益は2,168百万円と前年同四半期連結累計期間と比べ310百万円（12.5%）の減益、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,419百万円と前年同四半期連結累計期間と比べ136百万円（8.8%）の減益となりました。

（2）財政状態に関する説明

当第2四半期末の資産は60,902百万円と前連結会計年度末に比べ2,052百万円減少しました。

これは、主に受取手形及び売掛金が4,027百万円減少し、現金及び預金が1,515百万円増加したことによるものであります。

負債につきましては、10,861百万円と前連結会計年度末に比べ2,434百万円減少しました。

これは、主に支払手形及び買掛金が1,599百万円、未払法人税等が407百万円それぞれ減少したことによるものであります。

純資産につきましては、50,040百万円と前連結会計年度末に比べ382百万円増加しました。

これは、主に利益剰余金が919百万円増加し、その他有価証券評価差額金が387百万円、為替換算調整勘定が173百万円それぞれ減少したことによるものであります。

これらの結果、自己資本比率は80.7%（前連結会計年度末77.5%）となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては平成27年5月19日に発表した数値から変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計方針の変更）

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日）等を第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

（1）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成27年3月31日）	当第2四半期連結会計期間 （平成27年9月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,190	9,705
受取手形及び売掛金	17,365	13,338
有価証券	2,038	1,174
たな卸資産	8,664	9,956
その他	1,294	1,350
貸倒引当金	△56	△53
流動資産合計	37,497	35,472
固定資産		
有形固定資産		
土地	7,434	7,388
その他（純額）	4,396	4,284
有形固定資産合計	11,831	11,673
無形固定資産	647	600
投資その他の資産		
投資有価証券	10,862	10,844
その他	2,122	2,316
貸倒引当金	△7	△5
投資その他の資産合計	12,977	13,156
固定資産合計	25,456	25,430
資産合計	62,954	60,902

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,920	4,321
短期借入金	500	500
未払法人税等	961	553
賞与引当金	859	647
その他	2,501	2,497
流動負債合計	10,741	8,520
固定負債		
社債	700	700
長期借入金	300	300
引当金	153	151
退職給付に係る負債	242	232
その他	1,159	957
固定負債合計	2,554	2,341
負債合計	13,296	10,861
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,188	5,188
資本剰余金	7,896	7,896
利益剰余金	34,875	35,795
自己株式	△2,401	△2,401
株主資本合計	45,559	46,478
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,686	1,298
為替換算調整勘定	1,473	1,300
退職給付に係る調整累計額	70	54
その他の包括利益累計額合計	3,230	2,654
非支配株主持分	867	907
純資産合計	49,657	50,040
負債純資産合計	62,954	60,902

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

（四半期連結損益計算書）

（第2四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第2四半期連結累計期間 （自平成26年4月1日 至平成26年9月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自平成27年4月1日 至平成27年9月30日）
売上高	18,442	17,691
売上原価	12,493	11,501
売上総利益	5,948	6,190
販売費及び一般管理費	3,978	4,208
営業利益	1,970	1,981
営業外収益		
受取利息	123	115
受取配当金	76	93
為替差益	200	—
その他	135	158
営業外収益合計	535	367
営業外費用		
支払利息	12	6
有価証券運用損	—	118
その他	15	55
営業外費用合計	27	180
経常利益	2,478	2,168
税金等調整前四半期純利益	2,478	2,168
法人税、住民税及び事業税	729	632
法人税等調整額	119	88
法人税等合計	849	721
四半期純利益	1,628	1,447
非支配株主に帰属する四半期純利益	72	27
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,556	1,419

（四半期連結包括利益計算書）
 （第2四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第2四半期連結累計期間 （自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日）
四半期純利益	1,628	1,447
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	161	△387
為替換算調整勘定	200	△160
退職給付に係る調整額	8	△15
その他の包括利益合計	370	△563
四半期包括利益	1,999	883
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,963	843
非支配株主に係る四半期包括利益	35	40

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。